

## 第19期 第1回常任理事会議事録

日時 昭和51年8月17日 14.00～17.00

場所 気象庁観測部会議室

出席者 磯野, 小平, 浅井, 朝倉, 内田, 奥田, 岸保, 河村, 門脇, 杉本, 松本, 股野各常任理事(12名), 野本(監事), 委任状11通. よって本理事会は成立した.

## 報告

[庶務]

- 7月26日, 文部省学術国際局長から昭和51年度科学研究補助金(研究成果刊行費)の交付内定通知書がきた(内定額 1,500,000円, 昨年より380,000円増)
- 8月16日, 当学会関西支部から例会講演要旨集(第4号)が送られてきた.

## 議題

- 理事長互選の方法, 理事長代理の指名.  
理事長候補者を全理事から推薦して貰ったところ2名あったので, 全理事による投票の結果, 27人中1人棄権で, 26票中,  
岸保 勘三郎 18票  
沢田 竜吉 8票  
従って岸保勘三郎氏が理事長に選任された. また, 理事長代理は, 第18期に引き続き小平信彦氏が指名された.
- 常任理事の選任について.  
関東地区から選出された岸保勘三郎氏ほか12名のものが常任理事として選任された.
- 常任理事の事務分担について.

(1) あらかじめそれぞれの分野の希望をとってあるのでそれによって役割を決定し, 常時出席できない地方理事にも, “学会賞・藤原賞”, “長期計画”を担当していただくよう改めて希望を聞くことを確認した.

(2) 学会運営の問題点について地方理事から意見を聞くことを確認した.

## 4. 評議員の選出について.

任期満了に伴い, 新たに次の会員を選出した. 有住直介, 大田正次, 北川信一郎, 窪田正八, 小林寿太郎, 高橋浩一郎, 杉浦次郎, 須田 建.

## 5. 各委員会委員について.

次回常任理事会までに決めることを確認した.

6. 夏期大学は, 従来講演企画で片手間に実施してきたが, 今後は, 常置委員会として運営してゆくことに次回常任理事会において講演企画からの提案理由をもとに討議することを確認した.

## 7. その他.

(1) 日本学術会議の都市・地域計画連絡会(安全工学研究連絡委員会都市・地域計画研究分科会)付置の小委員会委員に奥田理事を推薦することに決定した.

(2) 水の有効利用に関するシンポジウムについて次の2名を推薦することにした.

河村 武(気象研究所応用気象研究部)  
三寺 光雄( )

承認事項: 三好和人ほか16名の入会を承認